

AIxIoT で自宅でも畑と繋がれる！ 畑版 Airbnb 「ハタムスビ」にスマート体験農園システム連携開始

株式会社マイファーム（京都府京都市、代表取締役 西辻 一真、以下マイファーム）が展開する畑と人を結ぶマッチングサービス「ハタムスビ」は、株式会社 Root（神奈川県南足柄市、代表取締役 岸 圭介、以下 Root）の開発した「スマート体験農園システム」との連携を開始しました。これにより、AIxIoT を活用することで、自宅からでも気軽に畑とつながれる新サービス「ハタムスビあそぼ」の提供を始めます。

マイファームが提供するマッチングサービス「ハタムスビ」は、未活用の畑や空き地を活用したい人と、手軽に野菜作りを生活に取り入れたい人をつなげるプラットフォームです。昨年リリースされ、関東を中心にそのマッチングの数を増やし、生活の中への農の接点を新しい形で作っています。

■未活用地と野菜づくりをしたい人を繋げて新たな価値を生む

同サービスの特徴のひとつにあるのが「ハタムスビ BOX」です。マッチングしてできた野菜づくりができる各区画にひとつずつ設置されており、簡易なツールボックスとして活用されるだけでなく、AI や IoT テクノロジー機能が詰め込まれています。（ハタムスビ WEB <https://hatamusubi.com>）



29(日)	30(月)	31(火)	01(水)
8°C / 1°C	12°C / 4°C	16°C / 5°C	14°C / 8°C
50%	10%	30%	70%

■自宅からでも気軽に畑とつながれるテクノロジー

今回の Root が開発した「スマート体験農園システム」との連携により、「ハタムスビ」の畑で野菜づくりを楽しんで自宅に帰った後でも WEB を通じて利用区画子を楽しめるようになります。VR やドローンによる畑の映像や、気象データによる予測シミュレータ、Twitter で「ハタムスビくん」との AI チャット、BOX の畑チェックイン機能と連携したランキングなど、新たな畑の楽しみ方を提案します。

（ハタムスビあそぼ WEB <https://hatamusubi-asobo.com>）

■今後の展開と目標

今後コロナウイルス終息後を見据えて、畑を耕すという健康な暮らしと自宅でも楽しめる実益と趣味を兼ねたライフスタイルの提供を行います。目標として、2022 年にハタムスビ 2,000 区画の運営、スマート体験農園システム「ハタムスビあそぼ」を含む SNS などの登録会員数 10,000 名を目指します。

株式会社 Root (<https://root-farm.com/>)

所在地 : 〒250-0121 神奈川県南足柄市広町 代表者 : 代表取締役 岸 圭介
設立日 : 2017 年 12 月 15 日 資本金 : 800 万円
事業内容 : スマート体験農園システム開発事業

株式会社マイファーム (<https://myfarm.co.jp/>)

本社所在地 : 〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 607 番地 辰巳ビル 1 階
代表者 : 代表取締役 西辻 一真 設立日 : 2007 年 9 月 26 日
資本金 : 3 億 2,200 万円 (資本準備金 2 億 8,950 万円)
事業内容 : 耕作放棄地の再生及び収益化事業 / 体験農園事業 (貸し農園、情報誌の発行) / 農業教育事業 / 農産物生産事業および企業参入サポート / 流通販売事業 (農産物の中間流通・通信販売)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社マイファーム 担当: 松嶺 TEL:075-746-6213 / FAX:075-746-6214 / MAIL: pr@myfarm.co.jp